2026.11.5

WCEX Amazon Pay
設定・運用マニュアル

Welcart専用 Amazon Payプラグイン　Ver. 2.6.9

アイベック合同会社

※Welcartは、コルネ株式会社の商標です。
※Amazon、Amazon.co.jp、Amazon Payおよびそれらの名称
及びロゴは、Amazon.com,inc.またはその関連会社の商標です。

はじめに

マニュアルについて

本マニュアルでは、Welcart専用 WCEX Amazon Payプラグインの設定方法、および基本的な運用方法についての説明を記載しています。

Amazon Payについて

「Amazon Pay」とはAmazonが提供するID決済サービスであり、Amazon.co.jpアカウントに登録されたお支払い方法と住所情報を使って、商品やサービスの支払いができるサービスです。

（Amazon.co.jp（日本のAmazon）のアカウントをお持ちのお客様のみご利用可能です。）

ECサイトを運営していく中で「カゴ落ち」の問題は、購入率（CVR）を大きく左右する重要な問題の一つですが、Amazon Payを導入することによって名前・配送先・クレジット情報など入力の手間を大幅に省き、スピーディーな決済を可能とすることでカゴ落ち対策やCVR改善が期待できます。

安全性についても、Amazon.co.jpはお客様のアカウントを保護するための予防措置を講じており、お客様がログインするときには、安全なサーバー接続（https://）が使用されます。その際、安全なサーバー保護の業界標準である128ビット暗号化を用いたSSL（Secure Socket Layer）を使用しています。
お客様のアカウントは、お客様が設定した固有のパスワードによっても保護されています。
＊パスワードに一般的な単語や語句を使用することは避け、大文字・小文字・数字をすべて含めて6文字以上にしてください。

WCEX Amazon Payプラグインについて

WordpressのECプラグイン「Welcart」でAmazon Payが利用できる専用の拡張プラグインです。
ログイン機能と決済機能を兼ね備えているのが最大の特徴であり、ECサイトへのログインにすでに登録されているAmazonアカウントを使用して簡単にログインすることが可能となります。
また購入時の決済で「Amazon Pay」を選択すると、Amazonに登録されているクレジットカードにて決済が行われ、決済同様に配送先や連絡先もAmazonに登録されている住所情報等が用いられます。

推奨環境

・WordPress 6.0以上（WordPress 7.1まで動作確認済み）
・SSL必須（SHA-2）
・PHP 7.4以上
・Welcart 2.12に対応（Welcart 2.11系以前でも従来どおりご利用いただけます）
※推奨バージョン以下では正常に動作しない可能性があります。
※PHP 7.3以下のサイトでは、Ver.2.6.9に更新できません。
※次のバージョンから、PHP 8.0以上が必要になる予定です。PHP 7.4をお使いの場合は、PHPの更新をご検討ください。

注意事項

SSL化プラグインを使用した常時SSL化を行っていると、クレジット決済が正常に行えない場合があります。
Welcart サイトのSSL化はプラグインを使用せずに下記を参考に作業を行ってください。
https://www.welcart.com/archives/tips/tips-20180105-3

申込方法

販売事業者の登録

「Amazon Payプラグイン」を使用するには、事前に販売事業者の登録が必要になります。
ECプラットフォームはWelcart（プラグイン）を選択してください。（登録費用無料）

https://pay.amazon.com/jp/signup

Amazon Payのご導入に際しては、一定の条件があります。
・日本に拠点のある法人（登記簿をご提出いただく可能性があります。）
・Amazon Pay規定の禁止ビジネスカテゴリー
・導入サイト内に禁止商材を取り扱っていない販売事業者であること

詳しくは、Amazon Payサービス利用規定をご覧ください。
https://pay.amazon.com/jp/help/6023

■Amazon Payプラグイン使用料

初期費用	無料
月額費用	5,500円

■決済手数料

物理的商品・サービス等	3.9%
デジタルコンテンツ	4.5%
トランザクション料	なし

改訂履歴

バージョン	改訂日	改訂内容
Ver.1.7.8	2019/3/10	■Welcartカートページから Amazon Payへのフローを変更 ■カートページの「Amazon Payボタン」の配置（並び替え）設定を追加
	2019/4/26	■AIVEC APPS認証確認の「キーの入力」を省略するよう変更
	2019/6/5	■プラグイン名を「WCEX Amazon Pay」に変更
	2019/6/13	■決済エラーをログに出力するよう修正
	2019/7/10	■「WCEX DLseller」利用時のログアウトで警告が表示されるエラーを修正
	2019/12/3	■クイック決済ページの「カスタム・オーダーフィールド」と「カスタム・デリバリーフィールド」で「表示する・しない」の設定を決済設定ページに追加 ■クイック決済ページのカスタムフィールドで、フィールドキー名にハイフン等が入っている場合、正常に表示されない不具合を修正
	2020/2/10	■送料設定が2つ以上ある場合、クイック決済時に送料が正しく適用されない不具合を修正 ■認証確認で、WCEC Amazon Pay を購入したサイトを選択するように変更 （Aivec Apps もしくは、wecart.com のどちらかを選択すること） ■クイック決済利用時にクーポンの金額が正しく適用されない不具合を修正 （対象：WCEX Coupon 1.0.11） ※WCEX Coupon1.0.10以下をご利用の場合は、必ず最新版へアップデートが必要です
Ver.1.8.0	2020/2/20	■送料設定が2つ以上ある場合、クイック決済時に送料が正しく適用されない不具合を修正
	2020/3/26	【 機能追加 】 ■決済設定ページに処理区分（与信、与信売上計上）の設定を追加 ■新しいフックを追加 ■カートページに「買い物を続ける」ボタンの表示を追加 ■クイック決済ページにカスタムフィールドの表示・非表示の設定を追加 ■Amazon Payの通常購入フローで、通常課金のコンテンツファイルとサービス商品を購入できる機能を追加（DLSeller商品一部対応） 【 バグ修正 】 ■カスタムフィールドでハイフン（-）が入っている場合、表示されない不具合を修正 （クイック決済、Amazonアカウントでログインするダイアログ対象） ■Amazon Payのクイック決済ページで配送方法を変更した場合に、送料が再計算されない不具合を修正 ■基本設定でAmazon Payを支払方法として登録していなくても、クイック決済が表示される不具合を修正 ■DLSeller商品を購入する際、お客様情報画面に「Amazonアカウントをお持ちのお客さま」としてAmazonアカウントの住所を選択する画面が表示されないように修正
Ver.1.8.1	2020/9/7	■在庫が0の場合、クイック決済で購入が可能となる不具合を修正
Ver.2.0.0	2020/9/9	■WCEX Amazon Payの更新方法が、WordPressのプラグイン更新方法と同じ方法でアップデートできるよう変更 【 機能追加 】 =クレジット決済設定画面= ■Amazon Pay APIにアクセスするための公開/秘密キーペアの設定を追加 ■購入時に利用する配送先の設定を追加 ■Welcart非会員様のお客様情報登録先を指定する設定を追加 ■ギフト配送の有無を判断するチェック項目を追加し、ギフト配送などの購入者と発送先が異なる注文の場合には、購入者情報を入力できるように項目を追加 【 仕様変更 】 ■会員情報とAmazonアカウントを連携させることで、Amazonアカウントのみでログインできるように変更（※会員情報のメールアドレスとAmazonアカウントのメールアドレスが同一であること）

バージョン	改訂日	改訂内容
Ver.2.0.0	2020/9/9	■決済エラーログ機能を削除して「usc-e-shop/logs/acting_transaction.log」に記載するよう変更 ■Amazon Payの売上計上・キャンセルの処理がWelcartの「対応状況」とは別となり、「対応状況」を変更してもAmazon Payの処理を実行しないように変更 ■「Amazonアカウントで登録する」ダイアログにて会員登録を行っていたフローを、クイック決済画面にて「Amazonアカウントで会員登録を行う」にチェックを入れるだけでAmazonアカウントの情報を会員登録に反映できるよう変更 【 機能修正 】 ■非会員様がクイック決済で購入した場合、登録される氏名が二重になる不具合を修正 ■クイック決済ページにテキストエリアのカスタムフィールドが正しく表示されず注文が確定できない不具合を修正 ■通常フローに不定期で発生する以下エラーを修正 -「支払い方法を選択してください。」 -「購入者はAmazonのアドレス帳ウィジェットからの配送先住所が選択されていません」 【 既存機能削除 】 ■ 受注リストの「一括売上計上」、「キャンセル」を削除 ■会員登録時に、会員情報入力ページに「Amazonログインボタン」を表示する機能を削除 ■通常の購入フローの際に、お客様情報入力ページに「Amazonログインボタン」を表示する機能を削除 ■Amazonに登録されている氏名ではなく、入力した氏名を登録する機能を削除 （設定項目名：お名前入力フィールド）
Ver.2.1.0	2020/10/16	【 機能追加 】 ■ギフト配送の有無を判断するチェック項目を追加し、ギフト配送などの購入者と発送先が異なる注文の場合には購入者情報を入力できるよう項目を追加 【 機能修正 】 ■「wc_templates」 の入っていない独自テーマを使用した場合に、Amazon Payでの注文確定後に完了ページにリダイレクトされない不具合を修正
	2021/1/12	■IE11で決済できない不具合を修正
Ver.2.2.0	2021/2/17	【 機能追加 】 =クレジット決済設定画面= ■Welcartの「対応状況」をAmazon Payの「売上計上」や「キャンセル」とリンクするオプションを追加 【 機能修正 】 ■権限グループが編集者と編集者（設定権限無し）のユーザーの場合でも、決済処理で売上計上／返金／取消を行えるよう修正 ■「処理区分」のデフォルトを「与信売上計上」に修正 【 バグ修正 】 ■会員規約同意のチェック制御の不具合を修正 ■firefox及びsafariにおいて、「注文確定」ボタンをクリックして必須項目入力エラーが表示された場合、注文確定ボタンが再度押せなくなる不具合を修正
Ver.2.2.1	2021/3/12	■ Welcart Basicの子テーマ（一部）を利用時、通常フローで支払方法をAmazonPayにした場合、決済できない不具合を修正
Ver.2.3.0	2021/4/13	【 機能追加 】 ■会員様がクイック決済利用時、内容確認ページで会員情報とAmazonアカウントを連携させるチェックボックスを追加
Ver.2.3.0	2021/4/13	■Amazonアカウントで会員登録を行ったときの入会完了メールの内容に、仮パスワード使用の内容と仮パスワードを追加 【 機能修正 】 ■通常フローでの利用時、DLSeller商品の内容確認ページにある「配送日時指定はこちら」の文言を「戻る」に修正

バージョン	改訂日	改訂内容
Ver.2.3.1	2021/4/15	■ Welcart v2.2.0の修正（会員登録・パスワード変更時のパスワードポリシーに対応）内容をAmazon Payでも対応するように修正
Ver.2.4.0	2021/5/19	【 機能追加 】 ■Welcart対応のTCDテーマを追加対応 ■会員ログインページの「Amazon Payログインボタン」の表示設定を追加 【 機能修正 】 ■非会員様がクイック決済で商品を購入した際にポイントが付与される不具合を修正
Ver.2.4.1	2021/11/17	【 機能修正 】 ■決済状況ステータスの「返金」の表記を「返金済」に修正 ■フックが重複していたバグ修正に加え新たにフィルターを追加 【 仕様変更 】 ■認証確認の仕様変更 ■クイック決済による新規会員登録でも、ポイントが付与されるように変更
Ver.2.4.2	2022/4/4	■AmazonPay購入後の設定が未設定の場合、Welcartの会員ログインページにエラーが表示される不具合を修正いたしました。 （会員ログインページにAmazonPayボタンが表示されるテーマが影響範囲の対象となります）
Ver.2.5.0	2022/7/22	【 機能追加 】 ■Welcartのバージョンが2.7に更新されるのに伴い、対応いたしました。 【 機能修正 】 ■「新規受注見積登録」画面にて、デバックモード時に表示されていたPHPの注意事項を表示されないように修正いたしました。 ■APIを呼び出す際にURL末尾に”/”が存在しない場合、”/”を追加する設定がされているとサーバにリダイレクトされエラーになる事象を修正いたしました。
Ver.2.5.1	2023/4/11	■PHP8に対応するのに伴い、Warningが出ている箇所を修正いたしました。 【 仕様変更 】 Welcartでキャンセルした際に、セラーセントラルのステータスがCanceledになるように修正いたしました。
Ver.2.5.2	2023/11/9	■ワードプレス6.4以降で発生する不具合を修正いたしました。
Ver.2.6.3	2024/6/14	【 機能追加 】 ■WCEX Auto Deliveryでの「通常購入」に対応いたしました。 ■決済ステータスを変更できるグループが変えられるように対応いたしました 【 既存修正 】 ■Contact Form 7 ver.5.9以降で発生する不具合を修正いたしました。 ■プラグインフォルダの絶対パスを定義する方法を修正いたしました。
Ver.2.6.4	2025/3/28	【 不具合修正 】 WP6.7x でNoticeエラーを解消。
Ver.2.6.5	2025/12/5	【 不具合修正 】 二重注文問題を防止するロック機構を追加しました。 WordPress 6.7の翻訳処理に起因する購入フローの不具合を修正しました。
Ver.2.6.6	2026/8/14	【 機能修正 】 ■Welcart 2.12 のセキュリティ改修に対応いたしました。クイック決済の新規会員登録が Welcart 2.12 でも正常に動作します。Welcart 2.11 系以前でも従来どおりご利用いただけます。 ■Amazon Pay クイック決済の内容確認ページで、会員ポイントおよびクーポンコードの入力フォームが表示されない不具合を修正いたしました。 ■Amazon Pay クイック決済の内容確認ページで、WCEX Coupon の「利用可能なクーポンを表示」ダイアログが表示されない不具合を修正いたしました。 ■DL Seller のサービス商品をクイック決済する際に「配送方法を選択してください。」エラーが表示され決済できない不具合を修正いたしました。

バージョン	改訂日	改訂内容
		■プラグインの更新確認時に、不要なエラーが記録される問題を解消いたしました。
Ver.2.6.7	2026/8/17	【 機能修正 】 ■一時的な通信エラーが発生した際に、最大12時間プラグインの更新を確認できなくなる場合がある不具合を修正いたしました。
Ver.2.6.9	2026/11/5	【 ご注意 】 ■動作に必要な PHP のバージョンを 7.4 以上に変更いたしました。次のバージョンから 8.0 以上に変更する予定です。 ■「秘密鍵」は PEM 形式の鍵ファイルの中身のみ受け付けるようになりました。 ■会員ページをページキャッシュの対象にしていると、Amazon アカウントでログインできません。 【 セキュリティ 】 ■即時支払い通知（IPN）は、Amazon の署名が正しく、送信元と販売事業者 ID が一致するものだけを処理するようにいたしました。 ■Amazon アカウントでのログイン・自動ログインで、会員の紐付けを強化いたしました。 ■クイック決済の内容確認ページの反射型 XSS を修正いたしました。 ■出力のエスケープ、設定値の検証、配送先情報の読み込みを見直しました。 ■プラグインの PHP ファイルに直接アクセスした場合、エラーやサーバーのパスを表示せずに終了するようにいたしました。 【 不具合修正 】 ■SHA-1 の署名を受け付けない OpenSSL を使うサーバー（KUSANAGI など）で、IPN が処理されず、注文の状態が1時間ごとの定期確認でしか更新されなかった問題を修正いたしました。 ■署名の確認に失敗した IPN の理由を記録するようにいたしました。 ■「更新を確認」をクリックした際に、更新は完了しているにもかかわらず「予期しないエラーが発生しました。（ERROR403）」と表示される場合がある問題を修正いたしました。

目次

Ⅰ. 設定方法

1. プラグインのインストール ・・・・・ 10

2. 決済モジュールの追加 ・・・・・ 10

3. プラグイン設定

3－1. 「MWSアクセスキー情報」の反映 ・・・・・ 11

3－2. 秘密鍵の設定 ・・・・・ 12

3－3. 利用配送先設定 ・・・・・ 16

3－4. 「対応状況」と「決済処理」の連動 ・・・・・ 18

3－5. 「Amazonアカウントでログイン」ボタンの表示 ・・・・・ 22

3－6. 処理区分の設定 ・・・・・ 23

3－7. 非会員様のAmazonアカウント情報登録の設定 ・・・・・ 25

3－8. 支払方法の設定 ・・・・・ 26

3－9. Amazonへのログイン登録 ・・・・・ 27

4. 動作環境の設定

4－1. 環境の切り替え設定 ・・・・・ 29

4－2. セラーセントラルでの受注履歴確認 ・・・・・ 29

4－3. テスト用の購入者アカウント作成 ・・・・・ 30

Ⅱ. 運用方法

１. 受注リストの決済状況確認 ・・・・・ 31

2. 決済直前ログの確認 ・・・・・ 32

3. 決済エラーの確認 ・・・・・ 34

4. Amazonアカウントでの会員登録方法 ・・・・・ 35

5. 会員情報とAmazonアカウントの連携 ・・・・・ 37

6. ギフト配送 ・・・・・ 39

7. クイック決済の内容確認ページ ・・・・・ 40

Ⅲ. エラーが表示された場合

１.予期せぬエラーについて ・・・・・ 41

2. 一般的なエラーについて ・・・・・ 42

3. 決済エラーについて ・・・・・ 44

4. 管理画面に表示される警告について ・・・・・ 47

Ⅳ. Welcart拡張プラグイン対応状況 ・・・・・ 48

Ⅰ. 設定方法

1. プラグインのインストール

WordPress 管理画面の [プラグイン]を選択して、[新規追加] - [プラグインのアップロード]から購入時にダウンロードしたAmazon Payプラグインのファイルをアップロードします。

インストール完了後、[プラグイン]一覧に追加されるので、「有効化」ボタンをクリックします。

2. 決済モジュールの追加

クレジット決済の方法として、「Amazon Pay」が利用できるように設定に追加します。

Amazon Payプラグインのインストール後、「WelcartShop クレジット決済設定」画面の「クレジット決済モジュール選択」タブを選択します。

タブ内にある「Amazon Pay」を選択し、「利用中のクレジット決済モジュール」のエリアにドラッグ＆ドロップします。



エリアに追加した後、「利用するモジュールを更新する」ボタンをクリックして更新すると「Amazon Pay」のタブが表示され、プラグインの設定が行えるようになります。

3.プラグイン設定

3－1.「MWSアクセスキー情報」の反映

Amazon Payから発行される「MWSアクセスキー」情報を元に、Amazon Pay プラグインの設定を行います。
※MWS Access Keysは、テスト環境（SAND BOX）と本番環境共通です。

セラーセントラルより取得した「MWSアクセスキー」をコピーして、「WelcartShop クレジット決済設定」画面の[Amazon Pay]タブの該当項目に貼り付けます。



3－２．秘密鍵の設定

Amazon Pay APIにアクセスするのに必要な公開/秘密キーペアを設定します。

※キーペアは、本番環境用、テスト環境用それぞれで作成する必要があります。

（本番環境のみご利用の場合、テスト環境のキーペアを作成する必要はありません。）

①Amazon Pay インテグレーションセントラルに接続します

https://sellercentral-japan.amazon.com/gp/pyop/seller/integrationcentral/

②アカウントを選択します（本番環境 or テスト環境）



③ドロップボックスから「自社開発」を選択して「手順を見る」をクリックします



④「手順を見る」ボタン以下（APIセクション）にある「キーペアの作成」をクリックします



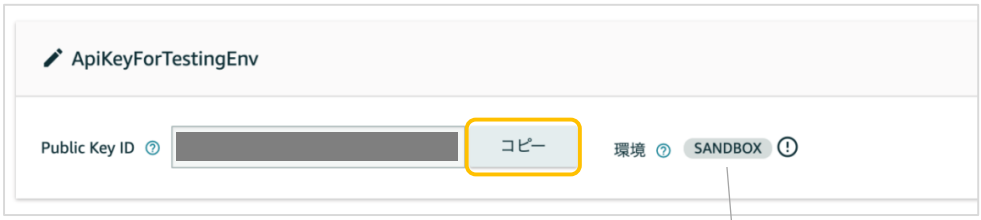
⑤ダイアログが起動してから「API呼び出しに必要な情報の生成」を選択します

⑥APIキーにつける名前（任意）を入力して「キーの作成」をクリックします



⑦秘密鍵（.pem）が自動でダウンロードされるので、第三者と共有しない安全な場所 （任意） へ保存します。
※秘密鍵にアクセスできなくなった場合は、新しくキーペアを作成する必要があります

⑧既存のAPIキーセクションにある作成したAPIキーのPublic Key ID(公開鍵ID)をコピーして、⑩の「公開暗号鍵ID」の項目へ貼り付けます。
※APIキーは、本番環境用とテスト環境用があります。お間違えの無いようにご注意ください。



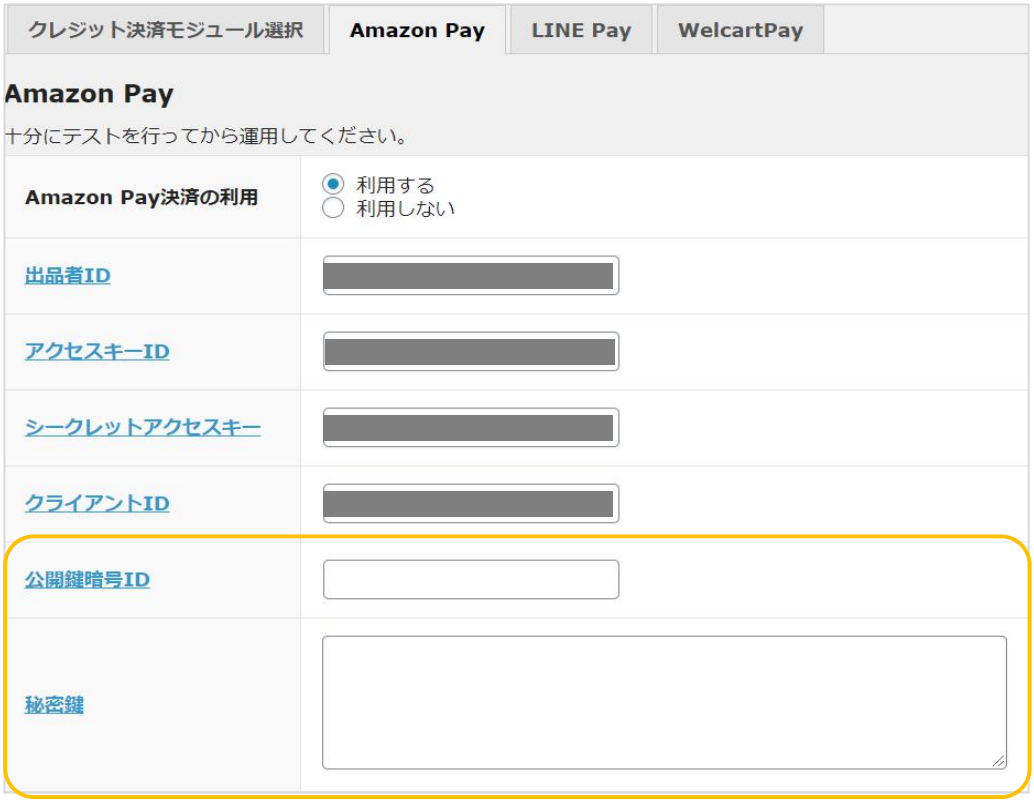
■各環境ごとに表記が異なります
テスト環境用：「SANDBOX」
本番環境用　：「本番」

⑨ダウンロードした秘密鍵（.pem）をエディタで開いて記載内容すべてをコピーして、⑩の「秘密鍵」の項目へ貼り付けます。



※「-----BEGIN PRIVATE KEY-----」から「-----END PRIVATE KEY-----」まで
すべてコピーしてください。

⑩ ⑧でコピーした公開鍵IDを「公開鍵暗号ID」項目へ、⑨でコピーした秘密鍵を「秘密鍵」項目へ貼り付けます。



※貼り付け後、「秘密鍵」項目に「-----BEGIN PRIVATE KEY-----」から
「-----END PRIVATE KEY-----」まですべて記入したことを確認してください。

■正常にコピー・貼り付けが行えていないと、Amazon Payを利用する際に「技術的なエラーが…」と表示されます。

■「秘密鍵」の欄に入力できる形式（Ver.2.6.9以降）

「秘密鍵」の欄は、PEM形式の鍵ファイルの中身だけを受け付けます。「-----BEGIN PRIVATE KEY-----」または「-----BEGIN RSA PRIVATE KEY-----」で始まる文字列です。

ファイルのパスを入力して設定を保存すると、次のようになります。

- 「データに不備があります」と表示されます。
- 「※秘密鍵ファイルの内容（-----BEGIN PRIVATE KEY----- から始まる文字列）を貼り付けてください。」と表示されます。
- 「Amazon Pay決済の利用」が「利用しない」に変わります。
- 「秘密鍵」の欄が空になります。ほかの項目は変わりません。

■以前のバージョンから更新する場合

更新前から「秘密鍵」の欄にファイルのパスを入力している場合は、更新後に決済設定を保存する前に、鍵ファイル（.pem）をエディタで開き、中身をすべて「秘密鍵」の欄へ貼り付けてください。（手順⑨・⑩参照）

※貼り付けずに保存すると「Amazon Pay決済の利用」が「利用しない」になり、お客様がAmazon Payでお支払いできなくなります。保存後に「利用する」へ戻すのを忘れないようご注意ください。

3－3．利用配送先設定

クイック決済を利用せずに配送先を新たに入力して「Amazon Pay」を支払い方法にした際に、「Amazonアカウントから選択する配送先を利用する」を選択していると、Amazonアカウントに登録している配送先が優先されるため、強制的にAmazonアカウントの配送先に上書きされます。

そのため、注文手続き時に入力した配送先情報を優先して反映させたい場合には、「購入者が入力する配送先を利用する」を選択します。
（クイック決済を利用している場合、配送先を入力せずAmazonアカウントに登録している住所から選択するため、必然的にAmazonアカウントの配送先が反映されます。）

※「Amazonアカウントから選択する配送先を利用する」を選択した場合、Amazonからの保証があるため、強制的にAmazonに登録している配送先が反映されるようになっています。

利用する配送先	◉ 購入者がAmazonアカウントから選択する配送先を利用する ○ 購入者が入力する配送先を利用する
「対応状況」と「決済処理」を連動	◉ 連動する ○ 連動しない
「Amazonアカウントでログイン」ボタンの表示	◉ 表示する ○ 表示しない
処理区分	◉ 与信 ○ 与信売上計上

■「Amazonアカウントから選択する配送先を利用する」を選択した場合
（クイック決済利用なし、支払い方法「Amazon Pay」）

新しく配送先を入力

配送先情報	
お名前	TEST USER 様
フリガナ	
郵便番号	525-0031
国	日本
都道府県	滋賀県
市区郡町村	草津市若竹町
番地	1-31
ビル名	
電話番号	0000-00-0000
FAX番号	

amazon pay »
Amazonアカウントでお支払い

Amazonアカウントの配送先に変更

配送先情報	
お名前	テストユーザー２ 様
フリガナ	
郵便番号	153-0064
国	日本
都道府県	東京都
市区郡町村	目黒区　下目黒1-8-1
番地	ARCO TOWER
ビル名	
電話番号	1111111111
FAX番号	

■「購入者が入力する配送先を利用する」を選択した場合

（クイック決済利用なし、支払い方法「Amazon Pay」）

新しく配送先を入力

配送先情報	
お名前	テストユーザー 2 様
フリガナ	
郵便番号	525-0031
国	日本
都道府県	滋賀県
市区郡町村	草津市若竹町
番地	1-31
ビル名	
電話番号	0000-00-0000
FAX番号	

amazon pay

Amazonアカウントでお支払い

入力した配送先のまま

配送先情報	
お名前	テストユーザー 2 様
フリガナ	
郵便番号	525-0031
国	日本
都道府県	滋賀県
市区郡町村	草津市若竹町
番地	1-31
ビル名	
電話番号	0000-00-0000
FAX番号	

※購入者が入力した配送先を優先した場合、Amazonアカウントの配送先を選択する必要がないため、支払い方法のみ表示されます。

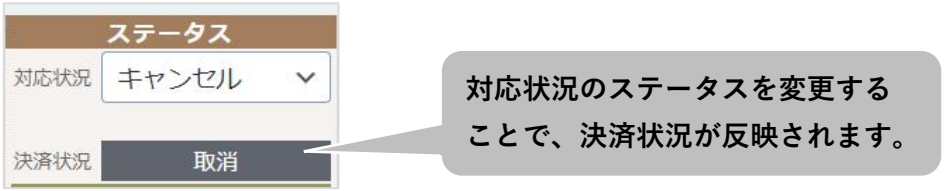


3－４．「対応状況」と「決済処理」の連動

対応状況と決済処理を「連動する」に設定すると、「WelcartManagement 受注データ編集」画面の「対応状況」のステータスに応じて決済処理が行えるようになります。

※自動継続課金の受注分については対象外となります。





売上計上処理を行っていない受注分の「対応状況」ステータスを更新すると、「対応状況」に応じた決済処理が行われます。（下表参照）

処理区分	対応状況 ステータス	ステータス変更による決済処理	変更後の決済状況の表示内容
与信	新規受付	ー＊注1	与信
	取り寄せ中	ー＊注1	与信
	キャンセル	取消	取消
	発送済	売上計上	売上計上
与信売上計上	購入時に売上計上処理が行われるため、対応状況を変更しても決済処理に連動されません		与信売上計上

＊注1：決済処理は何も行われません。

※一度「発送済」または「キャンセル」に更新した場合、それ以降は対応状況のステータスを更新しても、Amazon Payの決済処理が更新されることはありません。また、再度決済処理を行う場合や返金処理を行う場合は、Amazon Payセラーセントラルから操作を行って下さい。

■処理区分「与信」で、対応状況を「発送済み」に更新した場合





■処理区分「与信」で、対応状況を「キャンセル」に更新した場合





取消処理が行われ、「与信」→「取消」に変わります

■処理区分「与信売上計上」で、対応状況を「キャンセル」に更新した場合





3－5. 「Amazonアカウントでログイン」ボタンの表示

Amazonアカウントでログインボタンを「表示する」を選択すると、ログイン画面にAmazonアカウントでログインするボタンが表示されます。

（Amazonアカウントでのログインを有効にするには、マイページでAmazonアカウントと会員情報を連携させる必要があります。連携方法については「Ⅱ-5.会員情報とAmazonアカウントの連携」参照

※会員ログインページをページキャッシュの対象にしていると、Amazonアカウントでログインできません。
このとき「セッションの有効期限が切れました。もう一度Amazonアカウントでログインしてください。」と表示されます。会員ページはキャッシュの対象から外してください。

「Amazonアカウントでログイン」ボタンの表示	◉ 表示する ○ 表示しない
処理区分	◉ 与信 ○ 与信売上計上
自動継続課金処理区分	○ 与信 ◉ 与信売上計上
自動継続課金完了メール	◉ 送信する ○ 送信しない
動作環境	◉ テスト環境 ○ 本番環境

■Amazonアカウントでログインボタンを「表示する」に選択した場合



3－６. 処理区分の設定

処理区分を設定することにより、売上計上を行うタイミングを選択します。

「与信売上計上」：購入時点で自動的に計上されます。

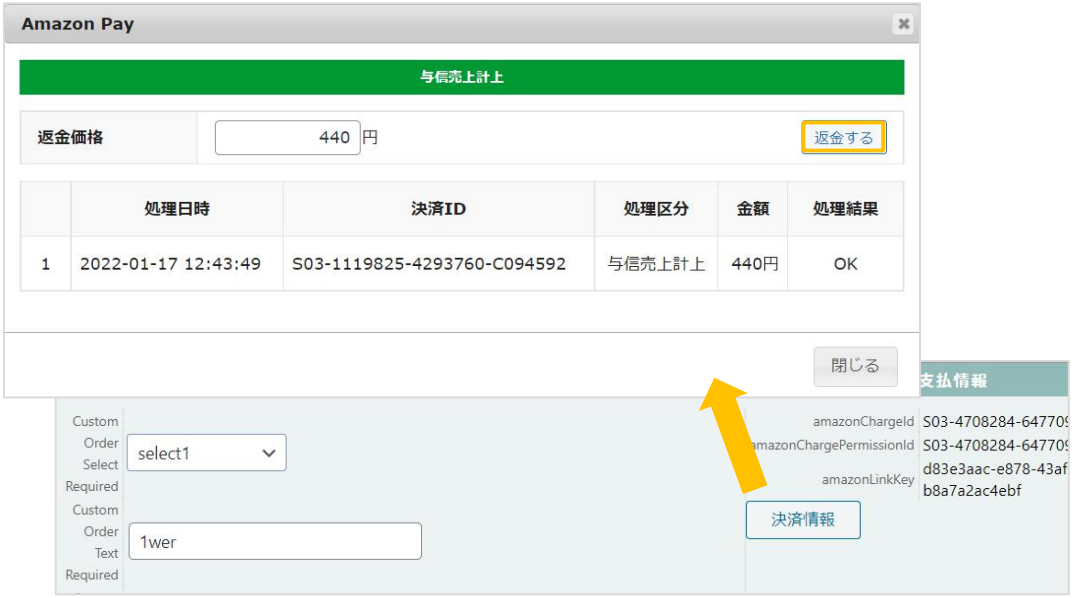
「与信」：購入時点では未計上（仮売上）であるため、計上する際は手動で実売上（売上計上）を更新する必要があります。（売上計上する方法は次ページを参照してください）



■処理区分を「与信売上計上」にした場合

受注リストの対象明細から「決済情報」ボタンをクリックすると、ダイアログを表示して計上済みの決済履歴が確認できます。

ダイアログ内の「返金する」ボタンを押すと、表示されている決済に対して返金処理が行えます。



■処理区分を「与信」にした場合

受注リストの対象明細から「決済情報」ボタンをクリックすると、ダイアログを表示して決済履歴が確認できます。

ダイアログ内のボタンをクリックして表示されている決済に対して以下の処理が行えます。

・「取消」：注文自体の取消ができます。

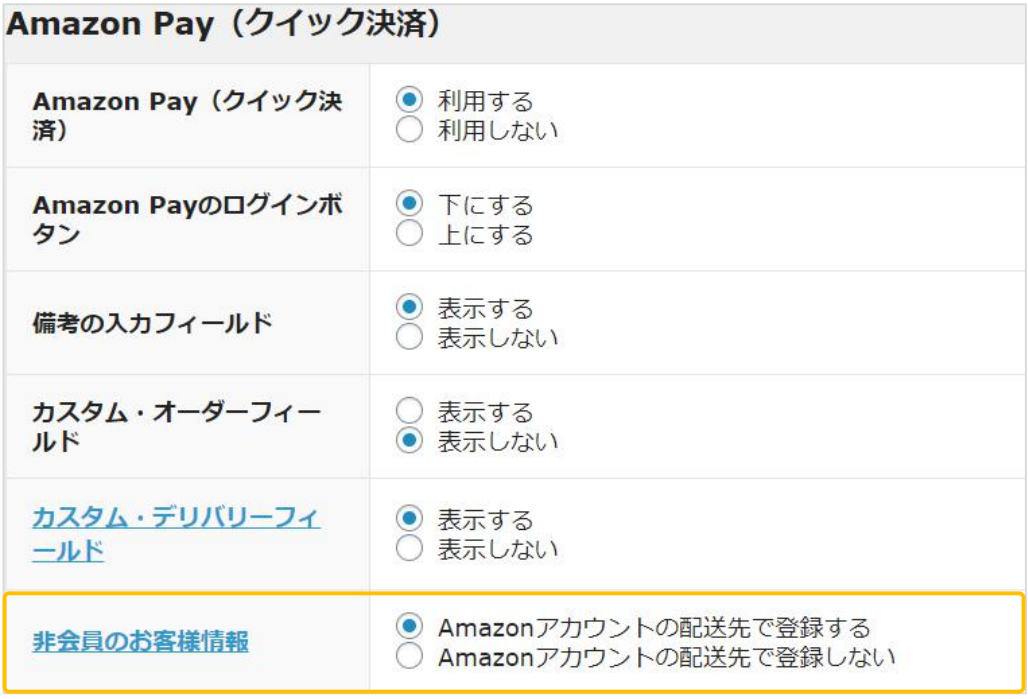
・「売上計上」：未計上の決済を売上計上することができます。

※「売上計上」ボタンを手動で押されない限り、未計上のままとなるため計上する際は必ずボタンをクリックしてください。



3－7. 非会員のAmazonアカウント情報登録の設定

Welcart非会員のお客様がクイック決済で注文する際に、「お客様情報」にAmazonアカウントの配送先を登録することができます。



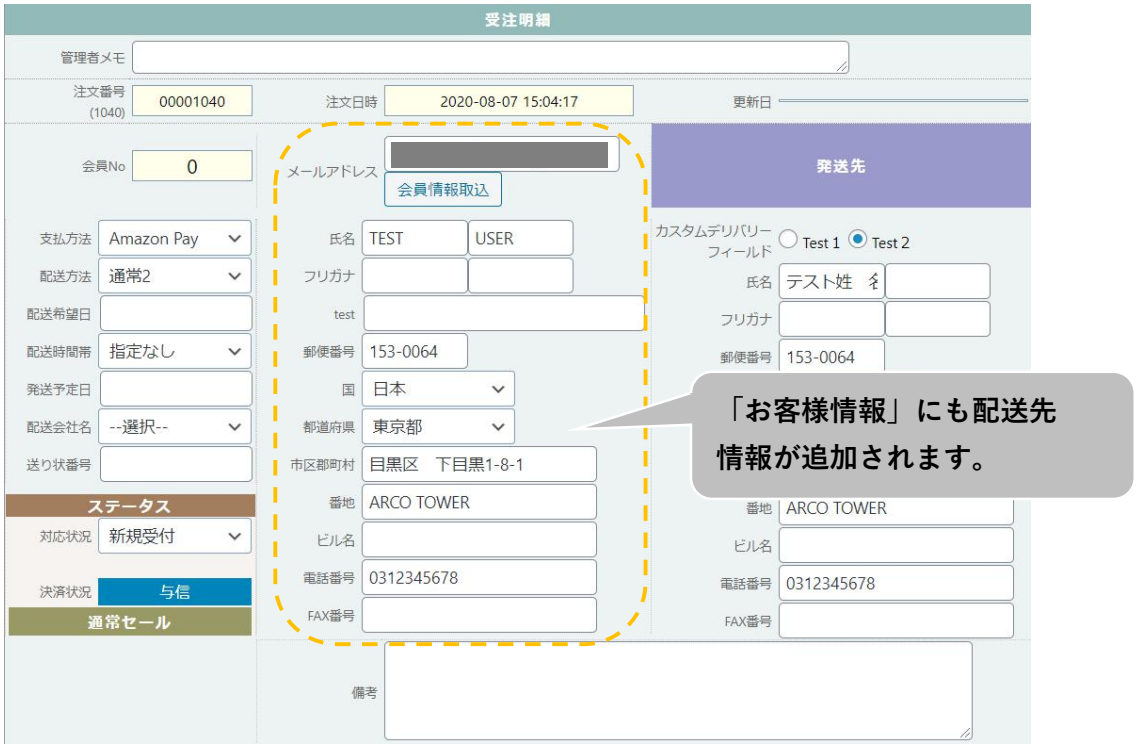
■「Amazonアカウントの配送先で登録しない」を選択した場合

「発送先」のみ登録し、「お客様情報」には登録されるのは、Amazonアカウントの氏名とメールアドレスのみになります。



■「Amazonアカウントの配送先で登録する」を選択した場合

「発送先」に加えて、「お客様情報」にもAmazonアカウントの配送先情報を追加します。



3－8. 支払方法の設定

3-7.までの設定が完了後、「WelcartShop 基本設定」画面より支払い方法の設定を行います。



No	項目名	設定内容
①	支払方法名	Amazon Payプラグインをご利用の場合は、必ず「Amazon Pay」と入力してください ※文字の間に半角スペースを入れます。：「Amazon[半角スペース]Pay」
②	説明	自由（任意）に説明を入力できます。
③	決済種別	決済種別は、「Amazon Pay決済」を選択してください。
④	決済モジュール	何も入力せず、空白のままにしてください。
⑤	使用/停止	支払方法を表示する場合は「使用」、表示しない場合は「停止」を選択します。 ※表示しない場合は「停止」を選択後、クレジット決済設定画面にて「利用しない」に設定してください。

3－9. Amazonへのログイン登録

Amazon Payプラグインでは「Amazonログイン」するため、JavaScriptの登録が必要になります。

①セラーセントラルにログインし、「インテグレーション」-「インテグレーションセントラル」を選択します。



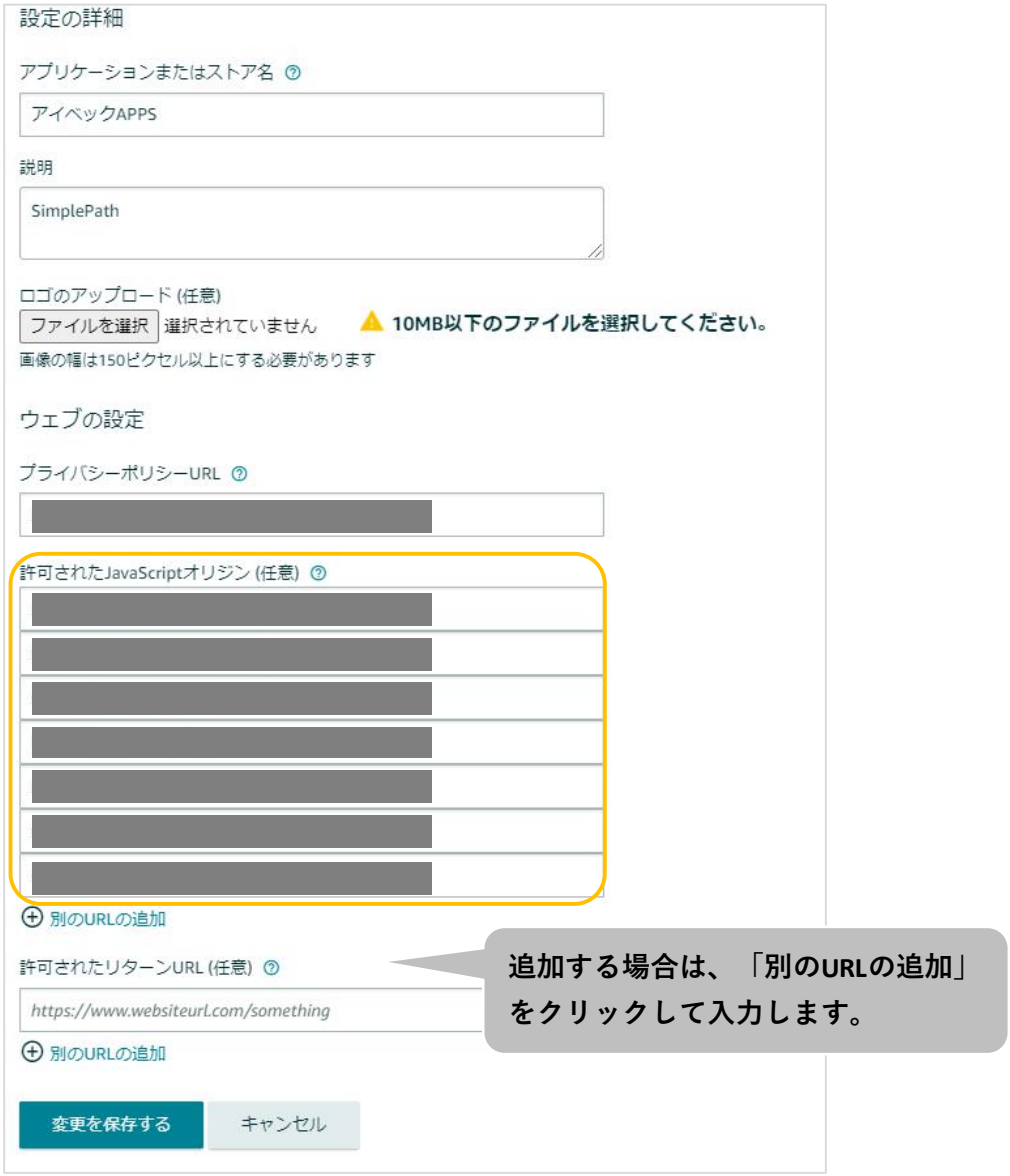
②ページ下部にある「アプリケーションを確認する」ボタンをクリックします。



③「クライアントID/Store ID設定の管理」画面にある「編集する」を選択します。



④「許可されたJavaScriptオリジン」の項目にWebサイトのURLを登録します。
※URLの最後に「/（スラッシュ）」を入れずに、正確に入力してください。
「/（スラッシュ）」があると正常に動作しませんので注意してください。



4. 動作環境の設定

4－1. 環境の切り替え設定

本番環境またはテスト環境に切り替えるには、「WelcartShop クレジット決済設定画面」画面の「動作環境」項目で対象の環境を選択します。

また併せて「公開鍵暗号ID」、「秘密鍵」を各環境用に変更します。

■本番環境の設定
動作環境：本番環境
公開鍵暗号ID：本番用の公開鍵暗号ID
秘密鍵：本番用の秘密鍵

■テスト環境の設定
動作環境：テスト環境
公開鍵暗号ID：テスト用の公開鍵暗号ID
秘密鍵：テスト用の秘密鍵





※「秘密鍵」には、各環境の鍵ファイル（.pem）の中身を貼り付けてください。ファイルのパスは入力できません。
（詳しくは「3－2. 秘密鍵の設定」を参照してください）

4－2. セラーセントラルでの受注履歴確認

セラーセントラルで受注履歴（取引管理画面）を確認する場合には、サイト上部のアカウント選択ドロップダウンより、該当の環境を選択します。



4－3. テスト用の購入者アカウント作成

テスト用の購入者アカウントを作成することによって、本番環境と同じようにテスト環境でもAmazon Payでの取り引きをテストすることができます。※請求等は発生しません。

※テスト環境では、本物のAmazon購入者アカウントや販売事業者用アカウントのユーザー名とパスワードは使用できませんのでご注意ください。

テストアカウントを作成するには、セラーセントラルの「インテグレーション」タブにある「テスト用購入者アカウント」ページでテスト用の購入者アカウントを作成します。



テスト環境では、ロゴのボタンにテスト環境を示す「SANDBOX」の「S」を加えたロゴマークが表示されます。（ロゴマークの表示により、注文がテスト購入であることがわかります。）



▼例：テスト購入画面



Ⅱ. 運用方法

1. 受注リストの決済状況確認

Amazon Payで決済があった場合、受注リストの「入金状況」項目ではなく「決済状況」項目が更新されます。
（表示される決済状況の内容については以下表を参照してください）



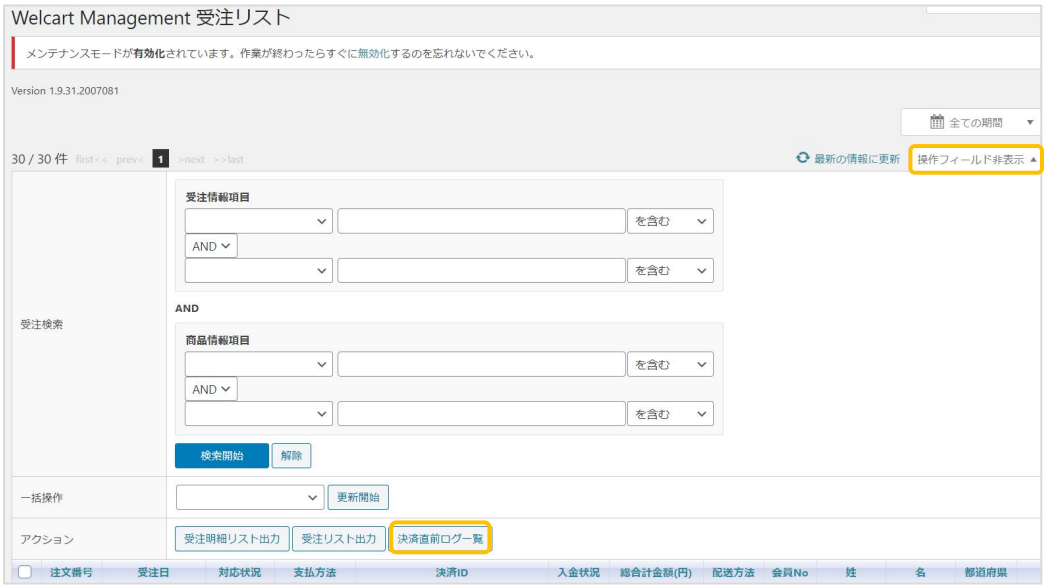
決済状況	説明
与信	仮売上状態であり、手動での売上計上待ち状態です
売上計上	売上の計上が完了しています
与信売上計上	購入時点で売上の計上が完了しています
取消	注文の取消が完了しています
返金済	返金処理が完了しています
返金（処理中）	Amazonが返金処理を行っている状態です（完了すると自動的に更新されます）
返金拒否	返金処理でAmazonから返金拒否された状態です
継続課金	通常購入ではなく、継続課金であることを示しています （詳細にて継続課金の決済状況をご確認いただけます）

2. 決済直前ログの確認

Amazon Payセラーセントラルの注文ステータスに決済が発生しているにも関わらず、Welcart の受注リストにデータが記録されていない場合、以下の方法で受注データの復旧が行えます。

①Welcart Management 受注リスト画面にて、「操作フィールド表示」を選択して「決済直前ログ一覧」ボタンをクリックします。

※ボタンが表示されない場合、「Welcart Shop システム設定」 -「システム設定」タブより、決済直前「ログより受注データ再作成」項目を [利用する] に変更すると表示されます。



②Amazon Payセラーセントラル注文ステータスにある「購入者Ｅメールアドレス」と「合計注文金額」が一致するデータを決済直前ログ詳細を見て検索します。
※現時点ではリンクキーとAmazonリファレンスIDは紐づいていないため、リンクキーでの検索が行えません。



③該当のデータが確認できれば、「受注データ登録」ボタンを押して受注データを登録します。

※登録の際に、登録日時を以下から選択できます。

・受注日時に登録日を設定：ログが登録された日時

・受注日時に現在の時刻を設定：データ復旧処理を行った日時

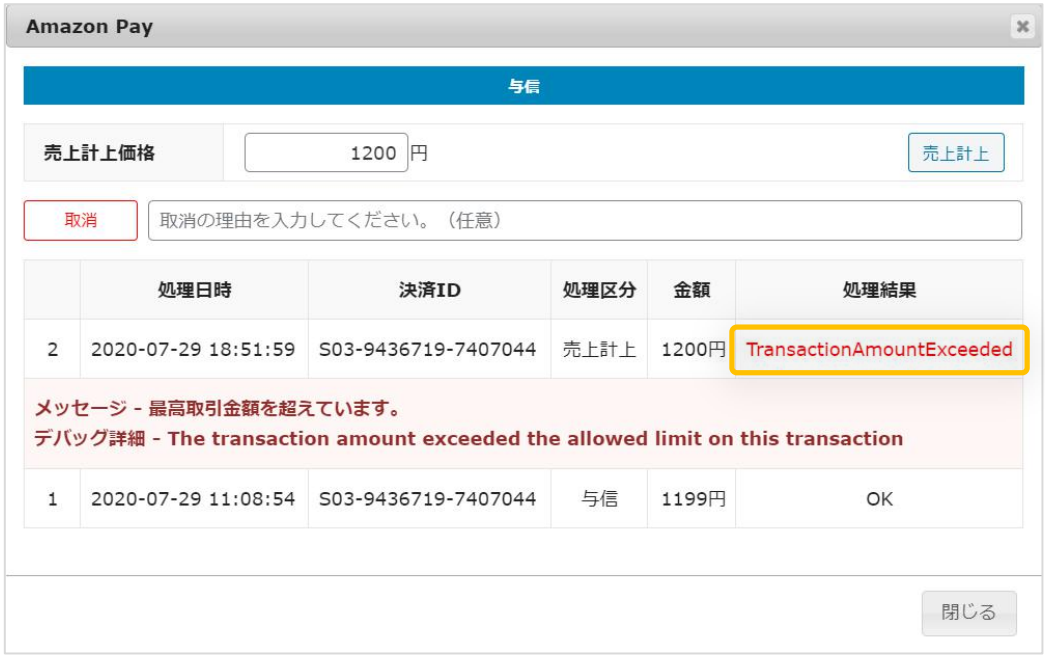


受注データ復旧した場合、Amazon Payで決済での入金状況は常に「空」で登録されます。
復旧後は**必ず**Amazon Payセラーセントラルにて手動で売上請求処理等を行ってください。

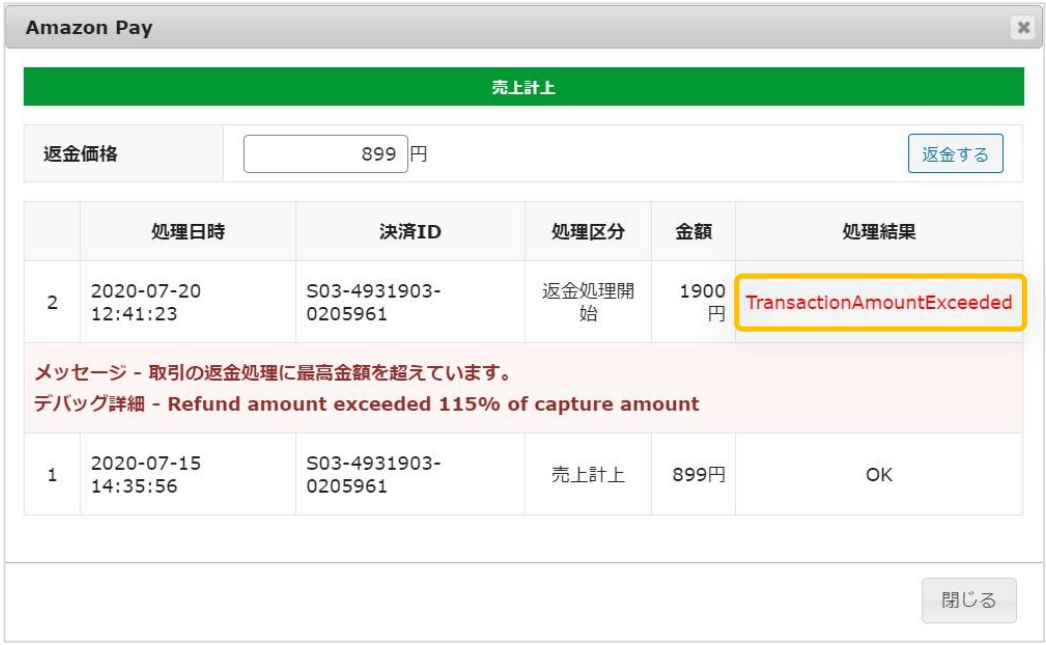
3. 決済エラーの確認

手動での売上計上、もしくは返金処理を行う際にエラーが表示された場合は、「処理結果」項目に表示されたエラーをクリックするとエラーの詳細内容が確認できます。

■例：合計金額を超える金額で売上計上した場合



■例：売上計上した金額の115%を超える金額で返金処理をした場合



4. Amazonアカウントでの会員登録方法

Amazonアカウントを既にお持ちで購入サイトの会員登録が未登録のお客様の場合、Amazon Payを利用して商品を購入する際に「Amazonアカウントで会員登録を行う」にチェックを入れると、情報を入力せずにAmazonアカウントの登録情報を購入サイトの会員登録に反映させることができます。

①カート内で「Amazon Pay」ボタンをクリックします
※ボタンが表示されていない場合は、WelcartShop クレジット決済設定画面の「Amazon Pay（クイック決済）」の「利用する」を選択すると表示されます。



②Amazonに登録しているEメールアドレスとパスワードを入力してください。
　使用するAmazonアカウント情報に間違いがないかを確認し、問題なければ「続行」をクリックします。

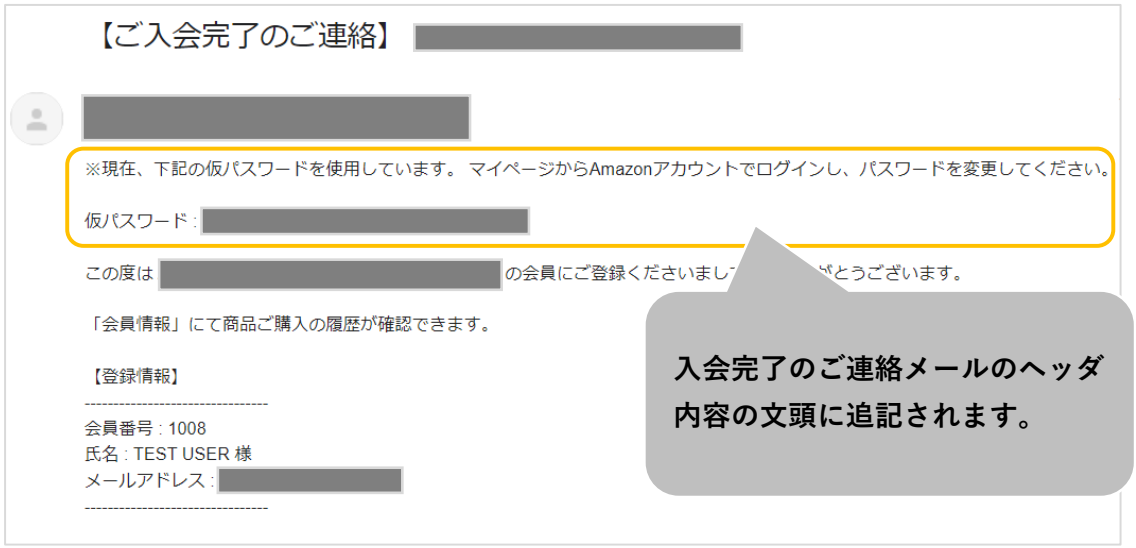




③内容確認ページ下部の「Amazonアカウントで会員登録を行う」にチェックを入れて「注文を確定する」をクリックします。
注文確定と同時に、Amazonアカウントの会員情報をもとに購入サイトの会員登録も完了します。



④注文確定後に自動送信される入会完了のご連絡メール（自動送信）の文頭に、仮パスワード使用の内容および仮パスワードが追記されます。



5. 会員情報とAmazonアカウントの連携

Welcart会員ログイン後、マイページ画面の 「会員情報編集」にて、すでに会員であるお客様の会員情報とAmazonアカウントを連携させることができます。

連携後は、会員ログインページからAmazonアカウントのみでログインできるようになります。
また、ログインしていない状態からカートページで「Amazon Pay」のボタンを押すとWelcartの会員ログインも自動的に行えるようになります。
※ただし、 Welcart会員情報とAmazonアカウントの登録メールアドレスが**同一**であることが条件となります。
※会員ログインページをページキャッシュの対象にしていると、Amazonアカウントでログインできません。このとき「セッションの有効期限が切れました。もう一度Amazonアカウントでログインしてください。」と表示されます。会員ページはキャッシュの対象から外してください。





会員情報を入力せず、連携しているAmazonアカウントのみでログインが可能。

■「連携しない」を選択した場合



また「連携しない」を選択していても、クイック決済利用時の内容確認ページに「会員情報とAmazonアカウントを連携させる」チェックボックスが表示されます。
チェックを入れて注文を確定させることで、以降、会員ログインページにはAmazonアカウントのみでログインできるようになります。

※Welcart会員にログイン中であり、Welcart会員情報とAmazonアカウントの登録メールアドレスが同一の場合のみ表示されます。



6. ギフト配送

ギフト配送のように購入者様と発送先が異なる場合、「内容確認」ページにある「ギフト配送」項目にチェックを入れます。
チェックを入れると入力項目が表示されるので、「**購入者様**」の情報を入力します。

※Welcart会員ログインをしていない場合、会員情報が取得できないため「購入者様」情報を入力する必要があります。ログインしている場合は、会員情報が取得可能なためチェック自体表示されません。



7. クイック決済の内容確認ページ

クイック決済の内容確認ページでは、ご利用の環境に応じて次の入力欄やボタンが表示されます。

■会員ポイントの入力欄

会員システムとポイント機能が有効で、会員がログイン中、かつポイントを利用できる場合に表示されます。

■クーポンコードの入力欄

WCEX Couponをご利用の場合に表示されます。（表示するかどうかは、WCEX Couponの設定によります）

■「利用可能なクーポンを表示」ボタン

WCEX Couponの「利用可能なクーポンを表示」の設定が有効な場合に表示されます。ボタンをクリックすると利用できるクーポンの一覧が表示され、選んだクーポンがそのまま適用されます。

Ⅲ. エラーが表示された場合

1. 予期せぬエラーについて

正常決済を行っているにも関わらずエラーとなってしまう場合は、以下の点を確認してください。

・クレジット決済設定「MWS Access Keys」に誤りがないか
・Login with AmazonへのJavaScriptの登録に誤りがないか
・SSL証明書は正常か
・秘密鍵設定に誤りがないか（ファイルのパスではなく、鍵ファイルの中身が入っているか）
・Basic認証やIPアドレスによるアクセス制限をしていないか
・会員ページがページキャッシュの対象になっていないか
・他のプラグイン（メンテナンスモードを含めて）を停止してから動作確認を行う
・テーマをWelcart Default テーマに切り替えて正常に動作するかを確認する
・Welcart の推奨システム要件の確認（PHPバージョン、サーバースペック等）

■注意事項

・Wordpressのマルチサイトへは、ご利用いただけません。
・他社プラグインと競合して正常に動作しない報告が多発しています。
（特にinternet explorer 11（IE11）やバージョンが古いブラウザ等）

特に注意が必要なプラグイン等（2021年2月15日現在）
- Really Simple SSL
- zipaddr-jp
- Google reCAPTCHA v3（旧ブラウザ）

2. 一般的なエラーについて

下記のエラーは「usc-e-shop/logs/amazon_pay.log」に記載されるエラーです。

*	エラーコード エラーの説明 購入者向けのエラー表示内容
1	INVALID_PARAMETER_VALUE API呼び出しのパラメータの少なくとも1つに無効な値を送信しました。 技術的なエラーが発生しました。
2	INVALID_HEADER_VALUE API呼び出しのヘッダーパラメータの少なくとも1つに無効な値を送信しました。 技術的なエラーが発生しました。
3	INVALID_REQUEST_FORMAT 無効なJSON形式でリクエストを送信しました。リクエストの本文の形式を確認してください。 技術的なエラーが発生しました。
4	INVALID_REQUEST リクエストは無効です。 技術的なエラーが発生しました。
5	MISSING_HEADER_VALUE API呼び出しでヘッダーパラメータの1つが欠落しています。 技術的なエラーが発生しました。
6	MISSING_PARAMETER_VALUE 必須のリクエストパラメータの1つがAPI呼び出しにありません。 技術的なエラーが発生しました。
7	UNRECOGNIZED_FIELD リクエスト本文に無効なフィールドを渡しました。 技術的なエラーが発生しました。
8	DUPLICATE_IDEMPOTENCY_KEY このリクエストで指定した冪等キー(IdempotencyKey)は、別のリクエストですでに使用されており、ご再利用できません 技術的なエラーが発生しました。
9	CURRENCY_MISMATCH 売上請求で提供される通貨コードが、決済時に設定された通貨コードと一致しません。 技術的なエラーが発生しました。
10	UnauthorizedAccess 指定された事業者アカウントは、このリクエストを実行する権限がありません。 技術的なエラーが発生しました。
11	INVALID_ACCOUNT_STATUS ご利用のアカウントは、このリクエストを実行するのに適切なステータスではありません。 技術的なエラーが発生しました。

*	エラーコード エラーの説明 購入者向けのエラー表示内容
12	INVALID_REQUEST_SIGNATURE API呼び出しのAuthorizationヘッダーの署名が無効です。 技術的なエラーが発生しました。
13	RESOURCE_NOT_FOUND 要求されたリソースが見つかりませんでした。 技術的なエラーが発生しました。
14	REQUEST_NOT_SUPPORTED HTTPメソッドはサポートされていません。 技術的なエラーが発生しました。
15	UNSUPPORTED_OPERATION この操作はサポートされていません。 技術的なエラーが発生しました。
16	AMAZON_INTERNAL_SERVER_ERROR 不明なエラーが発生しました。 技術的なエラーが発生しました。
17	TOO_MANY_REQUESTS 特定の時間内にリクエストが多すぎるため、リクエストが制限されました。 技術的なエラーが発生しました。
18	SERVICE_UNAVAILABLE 一時的な過負荷またはメンテナンスのため、現在リクエストを処理できません。 Amazonのサーバーに技術的な問題が発生しています。もう一度お試しください。
19	AMAZON_PAY_SDK_CLIENT_EXCEPTION Java クライアントコード内で問題が発生したことを示しています。 Amazon Payの設定に問題があります。管理画面から再確認した上でもう一度お試しください。

3. 決済エラーについて

下記のエラーは「usc-e-shop/logs/acting_transaction.log」に記載されるエラーです。

■取引情報を更新するAPI

*	**エラーコード** **エラーの説明** **購入者向けのエラー表示内容**
1	RESOURCE_NOT_FOUND 要求されたリソースが見つかりませんでした。 セッション期限切れです。注文処理を最初からやり直してください。ご不便をおかけしてしまい申し訳ございません。
2	INVALID_CHECKOUT_SESSION_STATUS その処理が許可されていないstateのCheckout Sessionに対して処理を実行しようとしました。 注文処理をできない状態になっています。注文手続きを最初からやり直してください。ご不便をおかけしてしまい申し訳ございません。
3	CONSTRAINT_CHECKOUT_RESULT_RETURN_URL_NOT_SET checkoutResultReturnURLがCheckout Sessionで設定されていません。 技術的なエラーが発生しました。
4	CONSTRAINT_CHARGE_AMOUNT_NOT_SET Checkout SessionでchargeAmountが設定されていません。 技術的なエラーが発生しました。
5	CONSTRAINT_PAYMENT_INTENT_NOT_SET Checkout SessionでpaymentIntentが設定されていません。 技術的なエラーが発生しました。
6	CONSTRAINT_BUYER_NOT_ASSOCIATED 購入者が希望するお支払い方法または配送先住所がCheckout Sessionで設定されていません。 Amazonアカウントからお支払い方法を選択してからもう一度お試しください。

■取引情報を完了するAPI

*	エラーコード	上：管理者向けのエラー表示内容 下：購入者向けのエラー表示内容
	エラーの説明	
1	CHECKOUT_SESSION_CANCELED	お支払い方法は拒否されたか、それとも処理中に取引はキャンセルされました。 選択された支払い方法に問題がありました。もう一度お試しください。
	購入者が取引をキャンセルしたか、支払いが拒否されたため、決済に失敗しました。	
2	CURRENCY_MISMATCH	購入手続きを始めた時の通貨は取引完了する動作に使った通貨と異なります。 内部処理エラー。取引を処理できませんでした。もう一度お試しください。
	リクエストで提供された通貨コードが、決済時に設定された通貨と一致しません。	
3	TRANSACTION_AMOUNT_EXCEEDED	最高取引金額を超えています。 最高取引金額を超えています。別ウィンドウ・タブで商品追加や数量変更を行っていれば、それらのウィンドウ・タブを閉じてからもう一度お試しください。
	Checkout Sessionで許可されている最大請求金額を超えました。	
4	RESOURCE_NOT_FOUND	「Checkout Session」を使った時から30日間が立っている。どの動作を行っていてもこのエラーが返却されます。 セッションは期限切れです。注文処理を最初からやり直してください。
	Checkout Sessionは、30日後に完全に削除されます。以降、Checkout Sessionに対してリクエストを行うと、このエラーコードが返されます。	
5	AMOUNT_MISMATCH	購入確定した時の金額は取引完了する動作に指定した金額と異なります。 取引金額が変更されました。別ウィンドウ・タブで商品追加や数量変更を行っていれば、それらのウィンドウ・タブを閉じてからもう一度お試しください。
	Checkout SessionオブジェクトのchargeAmountとリクエストchargeAmountが一致していません。	
6	INVALID_CHECKOUT_SESSION_STATUS	取引のステータスにより、実行しようとした処理が無効です。 内部処理エラー。取引を処理できませんでした。もう一度お試しください。
	その処理が許可されていないstateのCheckout Sessionに対して処理を実行しようとしました。	
7	INVALID_CHARGE_STATUS	取引のステータスにより、実行しようとした処理が無効です。 内部処理エラー。取引を処理できませんでした。もう一度お試しください。
	その処理が許可されていないstateのChargeに対して処理を実行しようとしました。	
8	SOFT_DECLINED	支払いはソフトに却下されました。繰り返し再試行しても失敗する場合は、購入者に連絡して、別の支払い方法を選択してもらいます。 お支払い方法は拒否されました。別の支払い方法を選択してもう一度お試しください。
	ChargeはSoftDeclinedされました。再試行を繰り返しても失敗する場合は、購入者に連絡して、別の支払い方法を選択してもらいます。	
9	HARD_DECLINED	支払いはソフトに却下されました。繰り返し再試行しても失敗する場合は、購入者に連絡して、別の支払い方法を選択してもらいます。 支払いは却下されました。再試行はできないため、購入者に連絡し別の支払い方法を選択してもらいます。
	ChargeはHardDeclinedされました。 購入者に連絡して、別の支払い方法を選択してもらいます。	

*	エラーコード	上：管理者向けのエラー表示内容 下：購入者向けのエラー表示内容
	エラーの説明	
10	PAYMENT_METHOD_NOT_ALLOWED	購入者が選択した支払い方法は、この請求では許可されていません。 お支払い方法は拒否されました。別の支払い方法を選択してもう一度お試しください。
	購入者が選択した支払い方法は、このChargeでは許可されていません。	
11	AMAZON_REJECTED	アマゾンが請求を拒否しました。関連する課金許可もキャンセルされます。 お支払い方法は拒否されました。別の支払い方法を選択してもう一度お試しください。
	Amazonによって請求が拒否されました。 関連する請求許可もキャンセルされます。	
12	MFA_NOT_COMPLETED	このトランザクションを処理するには、購入者が多要素認証（MFA）を完了する必要があります。 内部処理エラー。取引を処理できませんでした。もう一度お試しください。
	このトランザクションを処理するには、購入者が多要素認証（MFA）を完了する必要があります。	
13	TRANSACTION_TIMED_OUT	Amazonが承認を処理するのに十分な時間がなかったため、請求は拒否されました。 取引はタイムアウトエラー、Amazonが注文を処理できませんでした。もう一度お試しください。ご不便をおかけしてしまい申し訳ございません。
	Amazon Payがオーソリを処理するための十分な時間がなかったため、拒否されました。	
14	PROCESSING_FAILURE	内部処理エラーのため、Amazonは請求を処理できませんでした。充電許可が充電可能状態にある場合にのみ、充電を再試行する必要があります。 Amazonが注文を処理できませんでした。もう一度お試しください。 ご不便をおかけしてしまい申し訳ございません。
	内部処理エラーのため、AmazonはChargeを処理できませんでした。	

4. 管理画面に表示される警告について

Amazon Payからの即時支払い通知（IPN）を受け取った際に、管理画面に次の警告が表示される場合があります。

■表示される警告

「許可されていない AWS アカウントから送信された、Amazon SNS の署名付き IPN を拒否しました（…）。」

※（ ）内には、確認用の情報が表示されます。

■意味

Amazon Pay側で送信元のアカウントが変わったか、第三者からの偽の通知の可能性があります。

■影響

IPNの処理は止まりますが、注文の決済状態は定期的な確認（1時間ごと）で同期されます。

■対処

この警告が表示された場合は、警告文をそのまま控えて、弊社までご連絡ください。

Ⅳ. Welcart拡張プラグイン対応状況

Welcart 拡張プラグイン	対応状況
wcex_coupon	○
wcex_dlseller ※	△
wcex_multiprice	○
wcex_sku_select	○
wcex_auto_delivery	×
wcex_mobile	○
wcex_multiple_shipping	×
wcex_widget_cart	○

※通常課金のDLSeller商品（コンテンツファイル、サービス）であれば使用 可能ですが、
継続課金に関しては使用ができません

※wcex_couponは、クイック決済の内容確認ページの「利用可能なクーポンを表示」にも対応しています。